

市民のみなさんにとって、より身近な議会を目指して！

しょうばら市議会だより WEB 版

第 04 号

教育民生常任委員会で

視察に行ってきました

男女共同参画の実現に向けて



日本国はじまりの地から未来へ
～多様性を認め合う社会の実現を～

教育民生常任委員

視察参加委員

委員長 前田智永

副委員長 國利知史

委 員 近藤久子

岡野 茂

青山 学

松森潤平

教育民生常任委員会では、本市における男女共同参画推進に向けての取り組みを調査するため、所管事務調査項目として「男女共同参画の推進」を挙げています。そこで、奈良県橿原市で開催された日本女性会議2025橿原に視察に行ってきました。

6人の委員が、家族、防災、教育、DVなどをテーマにそれぞれの分科会に分かれて多くの事を学びました。

家庭

これからの時代は、男性の家庭進出という観点での議論や施策を展開することが必要であり、そのことで女性が活躍できる社会を作っていくことにも繋がります。今後本市でも男性が家事や育児に参加しやすい環境を整えていくことが重要であると感じました。

防 災

女性目線での避難所の設置などの取り組みが必要です。災害時に避難所でのプライベート空間の確保、女性トイレや授乳スペースの確保、生理用品の配布など女性に配慮した避難計画の策定の必要性を感じました。避難所でのセクシャルハラスメントの防止も必要です。

誰もが自分らしく輝ける社会を目指して

教 育

男女共同参画に関する教育は推進されてきていますが、学校教育以外にも家庭教育や社会教育の場面でもジェンダーに対する教育は必要になってきます。本市においても、学校教育以外の場面でもジェンダーを感じることのない教育を推進していく必要性を感じました。

D V

DVに関しては、精神的、経済的、性的暴力など、多様化しています。また、あまり知られていませんが、女性から男性に対するDVもあることから、女性男性関わらず誰もが声を上げやすい環境を整備することが必要です。

副委員長
國利 知史